

校長室だより第5号（令和8年5月11日）

5連休は楽しく過ごすことができましたか。ゆっくり過ごすことはできましたか。

強風を除けば5日ともよい天気だったのでよかったですね。

4月は子どもたちも保護者もそして職員も無意識の内に緊張していたと思うので、5連休はちょうどよい休憩になったのではないのでしょうか。毎日遊んでいたり、遠出したりして体力的には疲れた方もいるとは思いますが、心はリフレッシュできたと思います。

私も、友人と会ったり、家族で出かけたりと楽しく過ごしました。その一部を紹介します。

（連休中は小倉小学校の子どもたちのことを書けないので、自分のことをネタにするしかないのです。）

子どもの日に東京の築地に行ってきました。少し前まで築地には卸売市場がありました。現在は豊洲に移っています。市場が無くなったので、寂しくなったかということその逆です。祝日ということもあるのですが、たくさんの方がいました。至る所に列ができ、お目当ての品を買っています。卵焼きや握りずし、焼きホタテなどが人気でした。私も卵焼きの列に並び、おいしくいただきました。

10年ぶりの築地でしたが、大きく変わったことがあります。それはお客さんが外国の方ばかりということです。8割は外国の方だったのではないのでしょうか。だから、商品表示「WAGYU（和牛）」「OSUSHI（お寿司）」「MAGURO（まぐろ）」のようにローマ字が目立ちます。当然、いろいろな言葉が飛び交っていました。英語、スペイン語、中国語、韓国語、フランス語、ドイツ語などなど。（ちゃんと聞き取れたかどうかはかなり怪しいとおもわれます。）皆さん、おいしそうにお寿司を頬張っていました。お寿司も世界共通の美味しいものとして認識されたということです。

もうひとつ変わったと感じたのは、「値段」です。外国のお客さんが多いので、いわゆるインバウンド需要を見込んだ価格設定になっている気がしました。なかなかの値段で私の財布の紐は固く結ばれたままでした。少し歩くと銀座なのですが、銀座の方がお手頃価格に思

えてしまいました。

銀座に向かう途中には歌舞伎座もありました。じゃあ歌舞伎でも観ていくかと思いましたが当日券はなく、歌舞伎座に隣接しているお土産売りに足を運びました。お土産売り場もおしゃれにできていて雰囲気を楽しむことができました。

その後、地下鉄に乗って神保町へ移動し、新しくなった三省堂（本屋）へ。書架のレイアウトが工夫されていて、中心に立つと 360 度本に囲まれている状態となります。本好きにはたまらないシチュエーションで、時間を忘れて本を手に取り、そのいくつかを買って帰りました。

私の日記となってしまった第 5 号。お付き合いいただきありがとうございました。